

大洗町役場
発行人
加藤清
印刷所
岩城印刷所



町長 加藤 清

合併祝賀に際して

大洗町議会議長

平山智得

昭和二十九年十一月三日を境にして、我が大洗町が発足し新しい町政史の第一頁が開かれた。

末端に浸透する實際的効果に乏しい憾みがあつた、町村の適正規模化はこの自治確立を目標として進められた一つの

昭和二十八年十月一日政府は町村合併促進法を施行して地方自治適正規模化の方向に法律的裏付と根據を興へ、その國策たることを明かにして以來急速に町村合併の氣運を高めたが本町は他に先じて國策の向ふ所を實踐したものである。

具体的計画である、いま、こゝに吾が大洗町が自治確立のための才一段階を築いて一應の基礎態勢を整へたことは、洵に慶賀すべきことであらう。翻つて想ふに本來、地域社會の發達がその地域自体の條件や環境の中にあつて或はこれを改善し、或はこれに順應し

戰後、民主體制への移行が齎らした地方自治の任務機構の強化は著しく、政治的、社會的、事情の激化に伴ふ地方自治確立運動が澎湃として起つたが概ね抽象的運動に流れて行く過程に自然行はれることは歴史の示す通りであるが吾が大洗町諸般の施設も亦この事情に鑑み、その実態を的確に把握して、現在及び將來の發展構想を企てられなければならぬ。

でありますが、全時に大洗町として生れ代つた事は、亦大きな悦びでもありましよう。

祝賀式を行う前に先づ、遺族を招待して自治功勞者物故者の慰靈祭を行ふ予定を立てています。

梅花香るきさらぎの日、（梅）と大貫の町造りに努力してくなられた先輩の偉大な足跡を偲び思いを新たに、明日の精進に務めたいと存じます。

※ ※

なのであつて、町勢伸張への期待の現れであること云ふまでもない、併し乍ら大大洗町の建設には未だ周邊町村の糾

大洗町選舉管理委員會

委員長
清水
鎌造

私達が漁、農、商工業を問はず組合を組織して、役員を選ぶ場合その選舉に候補者が不正な方法を用いて當選したしたら、その組合は円滑に事業が出来なく且つ組合員は非常に損害と迷惑を受けることになりましよう。

来る二月二十七日に行はれま
す衆議院議員の總選舉も其の通りです、違ひのない公正明
朗な選舉を致さねばなりません。

國民は國の産業は發展し、社
会施設は充實し、文化は興隆
して諸外國とは親密に、通商
貿易は円滑に而も個人經濟は
有幅な、生活の安全を希望し
てゐるのです。

其の希望の実現に尽力して居
るのが国会議員さん達と思い
ます。この議員さん達は私共
が投ずる一票によつて定まる
のです、之を思うとこの一票
は非常に重大だと言はなけれ
ばなりません。

其のためには候補者や運動員
から御馳走になつたり、金や

議 長 平 山 智 得
副 議 長 久 保 木 清

委員長	飯島一之介	委員長	菊池彦衛門
委員	黑羽資安	委員	関根源一郎
委員	大山淺吉	委員	小野瀬勝雄
委員	磯崎長吉	委員	飛田豊松
委員	才田久壽	委員	皆藤源次郎
委員	田口富之介	委員	淺野四郎
委員	田山安藏	委員	米川徳次郎
文教委員會		委員	

田富之介	山宏	田山松五郎	清水多喜	堀江清	關根喜衛門	鈴木善佐	小松崎彌四郎	寺内淳	本田福之	石井要	田山喜平	加部東喜四郎	磯崎一郎
------	----	-------	------	-----	-------	------	--------	-----	------	-----	------	--------	------

委員長	內山光正
委員	岩瀬貞三
〃	井上安之允
〃	田口半藏
〃	清水平衛門
〃	松井平兵衛
〃	鬼沢彌市
教育委員 (議委員長)	現委員長
監査委員 (議會選出)	大貫熊雄
臨時出納検査立會議員	黒沢源太郎
	飯島一之介
	小野瀬勝雄
	上田富之介

合といふ課題が残されているやがてこれらの課題を解決して隣保打つて一丸となり、地域的共々發展の實現に邁進しなければならぬ、とりあへず、ここに大洗町は將來への發展母体たる形態を整へ、本町の総べての人々の理解ある協力に支へられ乍ら、その理想と抱負とを荷つて出發し、そしてこの出發を記念する祝賀祭が本月十九、二十日の両日に亘つて執り行はるゝことゝなつた、吾が町のために舉つて慶祝の意を表し、且つ、地方自治確立への推進力として輝かしい進展を遂げるやう衷心より祈りたい。

品物を貰つたり或は利益の約束をして投票すると、不明朗な選挙となり更に選挙違反にも問はれます。

我が茨城県の選挙では近年投票率は全国有数の良い成績を挙げて居りますが、違反の件数では一層悪い方に入つて居り甚だ残念に思います。

今回の選挙は勿論、四月下旬の予定の知事さんや、県会議員さんの選挙にも本當に國の爲め、縣のため役に立つと信する人に進んで投票をし、違反行爲のないようにして、公明選挙を行いましょう。

從來本町（磯浜大貫両町とも）は投票率もよく、且つ違反

この築港は大きな問題で、國家的事業であり、今直ぐに出来る上るものではありません。そこで国や縣に対し陳情するとともに、これが促進に不斷の努力と運動を行つてゐるのであります。が、築港の実現を早めるためには地元民の熱意がもつとも強力な促進力となりますので今後とも皆さんの御協力を頂き、町を擧げてこの運動をつゞけたいと存じます。最近國や縣に於きましても大

縣議團の現地調査

更に一月六日には本県議會から常任土木衛生委員の宇佐美佐久間、石川（誠）大昌、染谷氏ら議員団が現地視察のため来洗、地元からは加藤町長はじめ係員、漁業界代表、町議團が同行して、前原山見晴台に於て町長、助川囑託の説明を聴取して大洗岬を望見、築港環境の視察を行い、ついで大貫橋の腐朽状況を視察して急速に修理の必要性を確認した後、保健所に於て今後

大洗漁港に

ついで

新生大洗町の盛衰は主要産業の一つである漁業の振興如何にかゝつていると言はねばならぬ。それゆゑ、その漁業を振興す

竹山建設大臣が

來洗して視察

山建設大臣は築港問題に關
て現地視察のため去る十二月
十八日に加藤高藏代議士、佐
々木實縣議、宮原那珂湊市長
を同伴して来洗し、築港環境
を視察した上、加藤町長、助
川囑託から詳細な説明を聴取
して歸京した。

三十年度の補助港として
査其他今後の対策を考究
後、各縣議は特に地元の
を強調して離洗した。

なお同議員団に對し築港並に
船灣棧橋修補補助及び第一
簡易水道敷設工事補助の陳
書を提出、これを受理され
て三十年度には実現する
のと期待しております。

あり